

たんていゲームでコバトンを見つけよう！

小学校・4～6年生

I プログラムについて

1 人権教育上のねらい（普遍的な人権課題「人間の尊厳・価値の尊重」）

＝【人権感覚育成のための視点】

自分が発信した情報により、個人が特定されたり、画像を勝手に転載されたりする危険性を学ぶことを通して、インターネット上でも自分や他者がかげがえのない人間として尊重しようとする態度を育てる。

◇関連する個別の人権課題「インターネットによる人権侵害」

2 関連する教科等について

○学級活動

内容項目（2） 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全
（ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成）

3 人権教育上の視点

（1）相手の痛みや感情を感知するとともに、身近な偏見や差別を見抜くことができる。（技能）

II アクティビティーについて

1 概要

○活動1

グループで「たんていゲームでコバトンを見つけよう！」に取り組む。

○活動2

発信してよい情報とそうでない情報を分類する。

2 準備するもの

○人通りの多い駅前の画像（A3判以上が望ましい。）

○「たんていゲームでコバトンを見つけよう！」シート（グループ数）

○ヒントカード ～コバトンのSNSの記録より～

○ワークシート

3 アクティビティーの進め方

- 活動1 「現実社会とインターネット社会とのつながり」
 - ① 人通りの多い駅前で情報を発信することを想像する。
- 活動2 「たんていゲームでコバトンを見つけよう！」
 - ① コバトンのSNS（本物ではない）から個人情報を抜き出す。
 - ② コバトンのいる場所を特定する。
- 活動3 「個人が特定される危険性についての話し合い」
 - ① コバトンのいる場所を特定できた理由と、知られると困る情報はどれかを考える。
- 活動4 「個人情報の分類」
 - ① 個人情報をインターネット上に公開してよいと思うもの、よくないと思うものに分類する。
- 活動5 「振り返り」
 - ① 活動を通して、気付いたことや考えたことを振り返る。

4 アクティビティーを指導する際のポイント

- 自分に関する情報だけでなく、他者の情報についても安易に発信してはいけないことを認識させ、自分も他者も大切にすることが必要であることの意識を高めるようにすることが大切である。
- 個人情報の特定が現実に行われていることを理解させるとともに、特定されたことによる人権侵害についても指導する。
- インターネットに掲載する内容とは、誰に見せても大丈夫な内容であると伝え、発信できる情報を制限することについて考えさせる。
- 学級活動の他、第5学年社会科「我が国の産業と情報との関わり」や、総合的な学習の時間での情報を収集・整理・発信する学習の際に実践すると効果的である。

III 授業の実際

時間	学習活動		教師の働きかけ（・） 人権教育上の配慮（◎）
	発問（T）	児童の反応例（C）	
5分	1 学級での話し合い		・人通りの多い駅前の写真を提示し、駅には自分の知らない人がたくさんいることを伝える。 ・様々な人がいるということは、インターネット上でも同じであることを意識させる。
	T 人通りの多い駅前で、個人情報をみんなに見てもらうことができますか。	C そんなことをする人はおかしい。 C そんなことは絶対しない。	
	2 学習内容の確認		
	たんていゲームでコバトンを見つけよう！ インターネットと情報発信について考えよう		

35分	<p>3 グループによる「たんていゲームでコバトンを見つけよう！」</p> <p>T コバトンは、この町のどこかにいます。どこにいるのか、たんてい事務所ごとに探してみましよう。</p> <p>C 「学校の近くには温泉」だから、この辺じゃないかな？</p> <p>C 「近くの本屋さん」だから、コバトンの学校はこれだと思う。</p> <p>4 個人情報の危険性に関する協議</p> <p>T どうして、コバトンを見付けることができたのでしょうか。</p> <p>C 「学校の近くに〇〇がある」と書いてあったから。</p> <p>T ヒントカードの中で、知られると困る情報はどれでしょう。</p> <p>C 「町の中の遊園地」という情報は、住んでいる町が分かる。</p> <p>C 「学校の近くに温泉がある」という情報は、通っている学校が分かる。</p> <p>T インターネットは誰でもアクセスできるので、安易に個人情報を掲載すると、個人を特定されることがあります。</p> <p>C こわい。</p> <p>C そんなことになってしまうの？</p> <p>5 個人情報の分類 (個人でワークシートに記入)</p> <p>T ワークシートに印を記入しましょう。</p> <p>C これなら書いてもいいかな。</p> <p>C 写真は載せたくないな。</p> <p>C え、印はこんなに少なくていいの？</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 3～4人グループを「たんてい事務所」として、コバトンを探そうという雰囲気作りをする。 • 現在までにつかんだ情報として、たんていマップとヒントカードを渡す。 • 全体で答え合わせをする。 (正解は「キ」) <ul style="list-style-type: none"> • 知られると困る情報には、印をつけるよう指示する。 <ul style="list-style-type: none"> • たんていゲームで家を間違えたグループのように、誤って個人情報を特定し、被害を受けてしまうことの恐ろしさについても触れる。 <p>◎ワークシートについて発表させ、印をつけた項目について理由を説明するよう促す。(技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自分や他者の人権が侵害される恐れがあることに気付けるよう、個人情報を掲載したことで起こることを想像させたり具体例を挙げたりする。
-----	---	--


5分	<p>6 振り返り</p> <p>T 今日の学習を振り返りましょう。</p> <p>C 今までも個人情報について考えていたつもりだったけれど、もっと気を付けていきたい。</p> <p>C 何気なく撮った写真からも場所が分かってしまうので、家が分かるような写真は載せない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 画像や個人情報が勝手に使われて困らないように、自分の情報は誰に見せても問題ない内容にするとういことを助言する。
----	---	---

IV 資料

(1) 「たんていゲームでコバトンを見つけよう！」シート

探偵ゲームでコバトンを見つけよう！

コバトンはどこかの学校にかくれているよ。
みんなは、見つけることができるかな？



(2) ヒントカード ～コバトンのSNSの記録より～



コバトン 4月8日

いよいよ新学期スタート！ 新しい学年になって新しい友達をつくるぞ！ トントン☆



コバトン 5月5日

今日はお買い物。スーパーマーケットで買った物は、ニンジンとジャガイモ、タマネギ、お肉・・・何を作るでしょう？正解は・・・わかったかな？ そう！ カレーライス！ がんばってつくるトン☆



コバトン 6月12日

今日は町はずれの工場に学校から見学に行ったよ。ちょっとだけ遠いからバスに乗って出かけたけど、新しい友達と一緒に楽しかったトン☆



コバトン 8月10日

夏休み最高！！ 町の中にある遊園地で遊んだよ。楽しかったトン☆



コバトン 9月25日

今日はとなりの町までお出かけ。駅まで歩いて行く途中に自動販売機でジュースを買ったよ。おいしかったトン☆



コバトン 11月28日

今日は駅の近くの郵便局で年賀ハガキを買ったよ。今年は誰に送ろうかな・・・。



コバトン 12月30日

通っている学校の近くには温泉があります。温泉につかって、一年のつかれをゆっくりととってくるよ。トントン☆



コバトン 2月8日

駅前のラーメン屋に行ったよ。あいかわらずおいしいなあ！ トントン☆



コバトン 3月19日

もうすぐ小学校を卒業！ 近くの本屋さんに行って、中学校で使う新しい文房具を買ったよ。勉強も運動もがんばるトン☆

※このヒントカードの内容には、コバトンの場所の特定につながらない情報（地図に所在地の掲載のない情報）も混在しています。

(3) ワークシート

インターネットと情報発信について考えよう

() 年 () 組 名前 ()

◆個人情報について◆

インターネット上に公開してよいと思うものに○、公開するとよくないと思うものに×、よくわからないものは△をつけましょう。

名前		最近行った場所		遊園地の キャラクターの写真	
住所		よく行くお店		部屋の窓から見える 風景写真	
生年月日		好きな キャラクター		近所のお店の写真	
電話番号		現在地		自分が写っている 写真	
通っている 学校名		部屋の中の写真		友達と写っている 写真	
SNSのIDや アカウント名		SNSの パスワード		友達のSNSの スクリーンショット	